



夫婦セミナー開催に寄せて

「あなたがたのうちに働きかけて、その願いを起こさせ、かつ実現に至らせるのは神であって、それは神のよしとされることだからである」(ピリピ:2-13)

私たちが心を合わせて主に祈り続ける時、予想をはるかに超えた形で主が導いて下さることを幾度となく、父の学校で経験してきました。祈りは力です！ 祈りは聞かれます！ 昨年からみんなで祈ってきた夫婦セミナー（ファミリーフェスタin大和）を、いよいよ最高の形で実現することになりました。9月23日、1000名収容の大和カルバリーチャペルで、講師にキム長老ご夫妻をお迎えし、またハ・ヨンジョ先生、大川従道先生にも出席していただき、夫婦セミナーを開催することになりました。ハレルヤ！主のみ名を褒め称えます。

この夫婦セミナーに示される主の御心は何でしょうか？

これがゴールでなく、ここから素晴らしいことが始まることだけは確かです。私たちは父の学校に出会い、それまでの自己中心的な考えを捨て、家族に仕えようと決断しました。そして、修了後も父の学校の奉仕に加わってきました。

「クリスチャンの存在様式は、行動にではなく変えられた姿にある」と、ハ・ヨンジョ先生は述べておられます（リビングライフ 6月号）。奥様や子供たちの目には、今の私たちはどう映っているのでしょうか。この機会に今一度、主から戴いてきた恵みを愛する家族と振り返ってみませんか。そして、もう一度進むべく方向を祈りましょう。

今回、戴いた恵みを証する絶好の機会を主は私たちに下さいました。親戚、友人をお誘いする時、また会場で奉仕する時、私たちの内側に喜びが溢れ、父の学校と同じように聖霊の臨在に包まれ、参加者全員が主の祝福で満ち溢れると確信します。夫婦セミナーは単なるイベントではありません。私たちが、その恵みを証をしていく時、驚くべき主のみ業が起きるでしょう。

カナの結婚式で水がぶどう酒に変わる奇跡を見たのは、イエス様に従って水を汲んだ僕たちでした。全国の父の学校の修了生が、戴いた恵みに感謝しながら、一つになって謙遜な心で主に仕えて行きましょう。また、一同に会し、恵みを分かち合う時としましょう。

「主よ、私が父親です」。

日本運動本部本部長 広山国臣

ファミリーフェスタ
夫婦セミナー in 大和

講師：キム・ソンムク長老ご夫妻 ハ・ヨンジョ 牧師 大川従道 牧師

9月23日（木）祝日
13:00～17:00

会場：大和カルバリーチャペル
大和市上草柳 6丁目1番15号



横浜都筑1期



Duranno父の学校
日本運動本部

東京都新宿区大久保2丁目3-8 三蔵住建第一ビル3F
TEL : 03-6273-1501 FAX : 03-6273-1502

都筑1期開催報告

ハレルヤ!主の御名を褒め讃えます。都筑一期父の学校は5月21日～23日横浜都筑ニュータウンチャペル千葉牧師先生の教会で開かれました。

参加者10名が与えられ講義を小泉金次郎兄(題名・父親の男性)・福澤満雄牧師(題名・父親の影響力・使命・家庭)、お二人にお願いし証を交えた素晴らしい講義をしていただきました。

参加者が笑い、又ある時は厳しい顔で熱心に講義を聞かれる姿に感動しました。奉仕者も遠方(名古屋・埼玉)から駆けつけて下さり感謝です。

今回は祈りの部屋(宿泊も)を、近くにお住まいの奉仕者が自宅を開放して下さいました。神様は本当に私達の祈りを聞いて下さり必要を全て満たして下さいました。感謝!

テーブルリーダー・賛美チーム・管理チーム・とりなし祈りチー

ムが一つになり素晴らしい父の学校都筑一期でした。

最終日は特別な日でした。

洗足式が終り室内が明るくなると参加者の顔が輝いていましたね。愛する奥様の涙を優しく拭つお父さんもいましたし、愛する奥様の足を初めて洗ったのかな?

恥ずかしい顔をしていたお父さんが私の目にとまりました。この笑顔が毎日続き《都筑》ますように、お父さんはまだまだ工事中です。父の学校を修了して、もう立派なお父さんだと思わず、終了して初めて出発点にたてたのですね。最後に参加者(宣教師)の奥様がミャンマーでも父の学校を開催して下さいと大きな声で言われた事が私の心に響きました。行きたいですね同窓会が楽しみです。全員の証も聞きたいです。

都筑一期の為に祈り下さり、奉仕して下さいました兄弟姉妹に感謝します。

都筑1期進行者 青木 壽彦



新宿4期



長野より



60代で神さまから召命をいただき、16年前から長野県千曲市の妻の実家を会堂に改築し、開拓伝道をしています。

2009年11月の長野1期に出ました。それは、春に長野で行われた金長老による説明会で「父が生きれば、家庭が生きる」と聞き、本当だと思ったからです。

2人の娘はともに50代でそれぞれ家庭を持っていて、次女夫婦は、すぐ近くに住んでやはり伝道をしています。父の学校やエリヤハウスなどで出席者のお話を聞くと、皆さん大変な経験をしておられることを知りましたが、自分は両親に恵まれ、和気あいあいに育ちました。母は厳しかったけれど、父は子ぼんのうでした。教会員は男性がならず婦人ばかりです。今度開かれる母の学校に期待しています。

長野1期 半田 達

原稿募集

お父さんへの思いを川柳にしてお便り下さい。

父親川柳

暗レルヤと 祈る父親 両やんだ
 (父の学校修了前)
 父帰る 我が家の皆は 部屋変える
 (父の学校修了後)
 父帰る 皆が集まる 父の部屋
 修了生 まだ皿洗わぬと 妻は言い

父の学校に参加して

主の御名を賛美します。日頃ゆっくりと自分のこと、妻のこと、子どもたちのことを考える時間をもちたくても、そのような時間が持てません。



そんな時に、父の学校に参加できたことを感謝します。正味二日の研修でしたが、宿題もでて寝不足の状態になりました。以下に学だことをお証しします。

① 自分が父の影響を（良い意味でも悪い意味でも）どのように受けているか考えることができました。悪い影響は私の代で断ち切ることを勧められました。このことはとても重要だと思いました。気をつけていたはずなのに、知らず知らずのうちに自分の子どもたちに悪い影響を与えていることに気づきました。自分の力で自分を変えることは、簡単にできません。主イエス・キリストの十字架の血潮を仰いで、キリストの愛によって私自身の心が解放されることを祈り求めました。

② こどもが増えると夫婦ともに背中合わせで、世の中と戦っている姿に気づかされます。気づくのですが、どのように解決すべきかがハッキリしませんでした。父の学校に参加してわかったことは、結婚した当初、夫婦は相対していたということです。世の嵐と戦うたびに、夫婦が背中合わせで生活するようになってしまったのです。その原因は私たち夫にあると思います。世の中は景気が良くなったと言われつつありますが、少しも生活が楽になったようには感じません。インターネットの普及で仕事量が大幅に増加して（すぐに回答を出さなければいけない等）、今まで以上に大変になった感じがします。大変な割には給料が少ないとか・・・そんな毎日を過ごしていると、妻に対する配慮が足りなくなり、妻の話を聞かなくなり、いつの間にか妻も夫が大変だから、「私がなんとかしなくては！」とな

り、背中合わせの夫婦生活になってしまったのです。夫婦が相手を思って、互いに奮闘すればするほど背中合わせの家庭ができ、それを見て子どもが育つ。子どもはそれが当然だと思う。私たちが願っている家庭ではないですね。ではその解決策は・・・父の学校でハグを学びました。日本人にはあまり受け入れにくい仕草です。でも結婚した当初はこれに似た感情や愛情が自然とকাশ出されていたのではないのでしょうか。もう一度「初めの愛にもどる」必要があります。ハグもそのきっかけの一つになると思いました。また、私たち夫は仕事で大変かもしれませんが、愛する妻の話を聞いて、相対する生活にもどす必要があります。二人になれる時間を工夫して月に何回かは話し合えるようになるといいですね。子どもが生まれる前まではそのようなしていたはずですから。そして二人で私たちの救い主であるイエス・キリストに愛をいただけるように祈ることが大切だと再確認しました。

③ 男性と女性はそれぞれしてほしいことが異なることを再度学びました。しかし、どのようなことを愛する妻が喜ぶか考えることのできない私は悩みます。教えてもらえないのです。妻にそのことを話したら、教えてくれると言ってくれました。感謝です。少しずつ学んでいきたいと思っています。

④ 洗足式も最初は「えっ」って思いました。しかしイエス様が弟子たちの足を洗う記事をもう一度読み、イエス様のようにへりくだる心をいただきたくと願い、祈りました。イエス様が私の足を洗う気持ちで、私も妻の足を洗わせていただきました。

最後に、父の学校の特徴の一つ「生活の実践運動」を、これからも愛する妻に教えてもらいながら夫婦で実践していきたいと願っています。

横浜都筑1期 大村 信蔵

【都筑1期】



【新宿4期】



新宿4期を修了して

— 感謝 —

スタッフの皆さま、本当にありがとうございました。皆さまの情熱が、心にしっかりと伝わってきました。

今も、賛美の歌詞が心に浮かんでいます。

「さあ、喜ぼう—主の恵み—と…。

敬愛する堀ノ内さんより勧められ、いつかは父の学校に参加することになるとは思っていました。こんなに早く参加することが出来たのは、主の恵と感謝しています。

— 驚き —

楽しく元気な賛美リード、軽快な進行役・テーブルリーダーのリード、心を打つ参加者の証し、講師メッセージ、あっという間に、時間が過ぎていったという感じでした。テキスト項目と、それぞれ適切なタイミングで行われたセミナーは、とても充実した内容であると驚いています。

特に、2日目の福澤満雄先生と金聖守様の学びは、分かりやすく、お話しに引き込まれ、メッセージが心にしっかりと、染み通って行くのを感じたひと時でした。感動的なメッセージに感謝しています。

そして、過去何度も、敬愛する堀ノ内さんから聞かせていただいていた、「洗足式は、みんな感動するよ」という言葉が真実であることを、愛する妻とともに体験できたことは、本当に幸せでした。



これから、短い時間では学び切れなかった内容について、テキストを読み返し、主が導いておられることを、引き続き実践していきたいと、心から思っております。(後でテキストを読み返して、驚いたのですが、テキストに、家族に対しての父親の行動指針のうち、重要と思われる幾つかは、ずっと以前から我が家では実施して来ており、今も継続してる事だったからです。まだまだ、足りないものですが…。これで良かったという確認になりました。)

— 恵み —

私自身が、今回参加したことにより与えられた、最も素晴らしいと感じた神様からのプレゼントは、私が提出した父の学校の宿題に対しての、愛する妻からの手紙と、愛する息子からの手紙の返信内容でした。

愛する妻からの返信内容により、今迄の良い夫婦関係の確認と共に、お互いの間を、いっそう高め合う結果となりました。幸せな感動を与えてくださり、感謝しています。

また、愛する息子からの返信内容を目にした時には、驚きと幸せで胸が熱くなりました。この内容は、私に慰めを与え、「父親でよかった」という感動が湧いてきました。

(参考まで、息子への手紙と、息子からの返信を添付します。)この返信の手紙は、私の生涯の宝物です。このような機会を作ってください、本当に感謝しています。

— 祝福 —

皆さまの上に、主の労いと祝福が豊かにありますように。本当に、ありがとうございました。

新宿4期修了生 沼田 誠

明治のお父さん

皆さんお元気ですか?今年も半分が過ぎようとしています。

皆さん知っていましたか?江戸時代の子育て教本のこと。女性が赤ちゃんを産んで、お母さんに成る事は大変な事だったのです。ですから赤ちゃんを面倒見る、5-6歳までの育児はお父さんの大切な仕事、だからその為の教本が色々残っているのです。明治には沢山の偉人が後世に名を残しました。福澤諭吉の名 前も皆さんご存知ですね。慶応義塾の創始者、同志社の新島襄や津田塾の津田仙はクリスチャンですが、諭吉は違いました。しかし、我が子の躰の為に、手作りの本が残っています。それは聖書からの教本です。子供たちは成長し洗礼を受けたのです。ノンクリスチャンのお父さん、諭吉ですが、「父の使命・子供の未来保証」がしっかり出来ていたと言う訳です。父の学校の無い時代の明治のお父さんなのに!偉い!!

父の学校のビジョンは「父が生きると家庭が生きる」ですね。家庭の回復は社会の回復、人間性喪失の現代を蘇らせる社会回復運動です。運動は人の考えと行動が変わる事です。その為に父の学校は開催が目的ではなく、開催を手段として家庭の回復が、社会の回復がその目的です。

横浜10期で修了生が1000人を越えます。記念して9/23(祝)に1000人集会・夫婦セミナーが与えられました。ビジョンの実現が広がる場と成ります様にお祈り下さい。

事務局・池川豊吉(東京3期)

【開催実績】

- 1) 仙台1期(泉福音堂・1月)
- 2) 西東京1期(東京新生教会・1月~2月)
- 3) 西東京修了生朝食会(毎週土曜日現在も継続)
- 4) 仙台同期会開催(3月・献身者の学び)
- 5) 秋田1期(土崎福音堂・3月)
- 6) 長野同期会(3月・長野2期に向けて)
- 7) 横浜都筑1期(ニュータウン・5月)
- 8) 秋田同期会(5月・秋田2期に向けて)
- 9) 沖縄3期歓迎会(5月・沖縄4期に向けて)
- 10) 沖縄4期(白い家FIC・6月)
- 11) 新宿4期(本部・6月)

【開催予定】

- 1) 横浜10期(横浜わが教会・7月)
- 2) 神戸母の学校(神戸東部教会・7月)
- 3) 西東京2期(緑の牧場教会・8月)
- 4) 神戸4期(神戸東部教会・9月)
- 5) 夫婦セミナー・ファミリー・大和(大和加バリアブル・9月23日(木))
- 6) 福島1期(北信加バリアブル)

【開設準備】

- 2/13(日)伊勢崎ニューフェイス(群馬)
 6/20(日)北信加バリアブル教会(福島)
 6/21(月)VPクラブ山形(山形)
 未定 品川キリスト教会 静岡、岡崎、名古屋、旭川、新潟と続きます。